

令和8年度 大府教育リーグトップインターナショナル杯開催要綱

1. 主 旨 軟式野球を通じて、少年野球チームの親睦と健全育成、技術向上を図る。
2. 主 催 大府市野球連盟 学童部
3. 協 賛 トップボールインターナショナル
4. 期 間 令和8年3月20日 ～ 令和8年11月29日
5. 代表者会議 令和8年3月15日(日) 15:00～17:00 メディアス体育館おおぶ視聴覚室 2F
6. 会 場 参加チームの各グラウンド
7. 参加費 7,000円
8. 開催方法 2ブロックに分けリーグ戦を実施する。
2ブロックの上位4チーム、合計8チームで決勝リーグを実施する。
決勝大会を実施(12/5.6.13 予備日20日)横根グラウンド
① 円滑に進めるためにも協力し合って進行をお願いします。
② 試合会場は各チームのグラウンドをお願いします。
9. ルール ① Cリーグの登録は4年生以下とする。(但し、女の子は5年生は認める)
② 試合は6回戦又は80分を過ぎて新しいイニングに入らない。
③ 投手の投球数制限は70球で交代とする。
④ 投球間は14メートルか16メートルどちらでも認める。チーム同士で決めること。
⑤ コールドゲームは適用しない。
⑥ Cリーグ1イニング5得点すれば、アウトカウント関係なくチェンジとする。
⑦ ボークは注意のみとする。
⑧ 試合前のシートノック・キャッチボールは認める。
⑨ 上記以外及びグラウンドルール以外は公認野球規則を適用する。
⑩ 順位は勝点制として勝点の多いチームから上位とする。
(勝点は、勝ち2点・引分1点・負け0点) 同点の場合・・・得失点の差)
⑪ 降雨コールドゲームは4回終了をもって成立する。
10. 決勝
トーナメント ① 試合は6回戦とする。但し、80分を過ぎて新しいイニングに入らない。
② コールドゲームは3回10点、4回以降7点とする。同点の場合は抽選とする。
決勝戦のみ特別ルール(ノーアウト1・2塁、継続打順)を行い、決定するまで、継続する。
③ ピッチャー投球数は70球までとする。
④ ベンチ入りはできる人は代表者、スコアラー、監督、コーチ2名、給水係(女性2名)
ユニホームを着た選手20名以内とする。
⑤ 試合会場にはユニホームを着た指導者のみとする。
⑥ 使用球はトップボールJ号を主催側が用意をする。
11. 確認事項 ① グラウンドライン引き等は試合会場の方で行う。
② 試合終了後のグラウンド整備は協力し合って行う。
③ 試合球のメーカーはトップボールJ号で行う。
④ 監督・コーチのユニホームには原則として着用する。
⑤ 部員はユニホーム着用すること(背番号がない場合もOKとする)
⑥ メンバー表(3枚)提出すること。
12. 審 判 ① 原則として各チームより2名で試合を担当する。(3人制でもOK)
② 審判はお互いに話し合いで決める。試合会場の審判とは限らない。
③ 服装は運動ができる服装(ジャージ等)であれば良い。但し、私服は厳禁とする。
13. その他 ① 試合中における選手、父兄の事故・トラブルなどについては、一切主催側で責任等は、負いません。
② 試合の結果は、勝利チームが総括責任者の山田までLINEで(毎週火曜日までに)
14. ホームページ [大府市軟式野球連盟学童部／大府教育リーグ](#)
15. 責任者 【総括責任者】 山田悦生 携帯電話 090-3953-3756